

過度な心配をせずに、受診して下さい。

医療機関では、新型コロナウイルス感染対策を行っています。
秋からは、新型コロナウイルス感染流行とインフルエンザウイルス感染流行が重なる恐れもあります。
今のうちに、予防接種や健診を済ませる様にしましょう。
定期接種の期間が過ぎてしまった方も、主治医が必要と判断した場合、接種できる可能性もありますので、かかりつけ医にご相談ください。



0～100日

ワクチン接種は、開始しましたか？

乳児期に接種するワクチンは、重篤な病気を予防するための一番大切なワクチンです。接種月齢になったら、なるべく早く接種を開始しましょう。



101日～1歳

Hib、肺炎球菌、四種混合ワクチンの接種は済みましたか？

5ヶ月からは、BCGが接種できます。

B型肝炎ワクチンの追加接種は、1歳までです。忘れずに接種しましょう。



1歳～2歳

MR、水痘ワクチンの接種ができます。Hib、肺炎球菌、4種混合ワクチンの追加分も忘れずに。

任意接種で自費になりますが、おたふくワクチンも、接種可能です。



2歳～3歳

水痘ワクチンは、2回済んでいますか？3歳までに済ませましょう。

3歳～6歳

3歳は、日本脳炎ワクチンの標準接種期間です。3歳で2回接種、4歳で追加接種をしましょう。

年長さんになると、MRワクチンの2回目が接種できます。

任意接種で自費になりますが、おたふくワクチンの2回目も、検討して下さい。

定期接種の対象年齢が、まもなく終了します。接種漏れがないか、母子手帳をご確認下さい。不明な場合は、母子手帳をお持ちになり、かかりつけ医を受診して下さい。

